

大仙 奥羽山荘が営業再開

5月末に閉館した大仙市の川口温泉「奥羽山荘」の経営を同市で住宅設備管理などを手掛ける佐々木興業が引き継ぐことになり、8日に営業が再開された。地元の主要産業の花火を打ち上げた地域食材を使った料理を提供するなどし、地域の魅力を発信する。

奥羽山荘は施設の老朽化や人手不足などで5月31日に閉館した。同社が経営に意欲を示し、前経営主体の劇団わらび座(仙北市)から6月、建物を譲り受けた。今月7日には大仙市から敷地などを2030年7月まで無償で貸与された。

秋田県庁で8日に記者会見し

地元企業 経営引き継ぐ

た佐々木正光社長は「地域の良さを感じてもらい、移住者増につなげたい」と語った。

再開に合わせ、新たに花火鑑賞付き宿泊プラン(1泊3食、1万5000円)を用意した。通常の宿泊でも誕生日などの記念日には特注花火の打ち上げ(3万〜50万円)を希望でき

連絡先は奥羽山荘0187(08)1717。